

健康ひとロメモ

「褥瘡について」

仙南病院外科 早坂 弘人



皆さんは褥瘡をご存じですか。褥瘡とは、いわゆる「床ずれ」と呼ばれる、圧迫などによって引き起こされる皮膚の変化です。皮膚やその下にある皮下組織は、血流によって酸素や栄養が行きわたり維持されています。人は、寝ている間にも無意識のうちに寝返りをうち、同じ場所が圧迫され続けられないようにしています。しかし、病

気やけがで長時間寝返りをうてなくなると、同じ部位が圧迫され続け、血流が悪くなります。血流によって供給されていた酸素が、皮膚や皮下組織に届かなくなると、その部位は障害されます。障害の程度は、赤くなるだけで元の状態に戻る変化「発赤」や「水泡」(水ぶくれ)、皮膚が白く変化し時間が経つと黒く干からびた皮膚になる「壊死」、「潰瘍」など、さまざま変化があります。深さも皮膚だけの変化にとどまらず、筋肉や骨に達するほどの深い変化を生じることがあります。

る部位や、転子部と呼ばれる腿の付け根の外側にできやすいほか、痩せた人では骨盤の上外側(腸骨隆という)や、背骨、肋骨に沿ってできることもあります。肺や栄養状態に問題がある人では、さらにできやすくなります。固い床の上に同じ姿勢で寝ていた場合、1〜2時間で皮膚だけでなく皮下組織まで壊死する深い褥瘡を作ってしまうこともあります。深い褥瘡は、治るまでに半年から1年もの長い時間を要する場合があります。きちんと血流が保たれ、組織が修復されるだけの十分な栄養が届き、壊死した組織が除去されたうえで、新たに作られる組織が清潔に保たれるなど、いくつもの条件を満たされないと治りません。そのため、きちんと寝返りをうち、寝返りがうてない場合は除圧のためのマットを利用するなど、『褥瘡を作らずに過ごすこと』がとても大切です。

褥瘡は、骨の突き出した部分にできやすく、仙骨部と呼ばれる腰の中央で仰向けになった姿勢で一番体重がかか

インフルエンザ予防接種について

お子さんと高齢者の方を対象に、インフルエンザ予防接種の料金の一部を、以下のとおり公費負担いたします。

	子どものインフルエンザ	高齢者インフルエンザ
対象者	角田市に住所があり、平成14年4月2日以降生まれで、接種日に生後6カ月以上である方	角田市に住所があり、下記に該当する方 ①65歳以上の方 ②60～64歳で、心臓、腎臓、呼吸器の機能及びヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害があり、日常生活に支障がある方
実施医療機関	市内および丸森町の指定医療機関	市内および宮城県内の指定医療機関
助成回数 料金	1人1回のみ：1,500円(市の負担3,500円)	
実施期間	10月1日～12月31日	

◆共通

指定医療機関以外では助成の対象となりません。あらかじめ接種予定の医療機関へご確認ください。

◆高齢者

市内および丸森町以外の医療機関で受ける場合、角田市の予診票が必要となります。接種前に健康長寿課にてお受け取りください。

◆お子さん

- 保護者同伴で接種を受けてください。
- 小学生以下のお子さんで、1回目を指定医療機関以外で受けた方についても、2回目を市の助成を利用して接種することができます。

BCG接種(集団接種)

とき	受付時間	ところ
10月22日(木)	午後2時～2時15分	ウエルパーク

対象者 令和2年3月29日～5月23日生まれおよび3月28日以前生まれの1歳未満の未接種のお子さん

接種回数 1回 **料金** 無料

持ち物 母子健康手帳、BCG予診票

※予診票は新生児訪問の際にお渡ししています。

注意事項 接種後は30分ほど会場で様子をみます。時間に余裕をもってお越しください。接種の順番は午後1時15分から配布している番号札の番号順になります。保護者(父母)以外の方がお越しになる場合は、委任状が必要となります。事前に健康長寿課にお問い合わせください。

【新型コロナウイルス感染症予防について】

当日は最大限の予防に努め、実施します。番号札配布の際に、お子さんと保護者の方に事前に体温測定をして頂き37.5℃以上の発熱のある方もしくは体調のすぐれない方には次回接種日をご案内させていただく場合もあります。

市内の新型コロナウイルス感染症発生状況によっては、延期する場合もございます。その際にはホームページでお知らせいたします。

【問い合わせ】健康長寿課 ☎62-1192